

修理を依頼する前に「故障かな?と思ったら」(P.7)をご確認ください

修理・取り扱いのご相談は まずお求めの取付店・販売店へ

取付店・販売店 〒

電話 —

転居や贈答品などでお求めの取付店・販売店へご相談できない場合は、商品名・品番をご確認のうえ、下記TOTO窓口までお問い合わせください。

お客様専用窓口



商品の
お問い合わせは

TOTO(株)お客様相談室へ

TEL ☎ 0120-03-1010

FAX ☎ 0120-09-1010

受付時間：9:00～17:00(夏期休暇・年末年始を除く)



修理のご用命は

安心・信頼の

TOTOメンテナンス(株)修理受付センターへ

ホームページ <https://www.tom-net.jp>

TEL ☎ 0120-1010-05

FAX ☎ 0120-1010-02

受付：年中無休

受付時間：8:00～19:00

訪問修理：年中無休(一部地域を除く)

営業時間：9:00～18:00



交換部品・別売品の
ご購入は

TOTOメンテナンス(株)TOTOパーツセンターへ

TEL ☎ 0120-8282-55

FAX ☎ 0120-8272-99

受付時間：平日 9:00～18:00

土・日・祝日 9:00～17:00

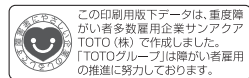
(夏期休暇・年末年始を除く)



※インターネットでの部品購入はTOTOパーツショップへ(24時間受付)

<https://tom-parts.jp.toto.com>

お客様からお預かりした個人情報、関連法令および社内諸規定に基づき慎重かつ適切に取り扱います。
詳細はTOTOホームページをご覧ください。



TOTO株式会社

TOTOホームページ <https://jp.toto.com>

2023.3
YP03157RS

TOTO

取扱説明書 保証書付

トイレ用擬音装置

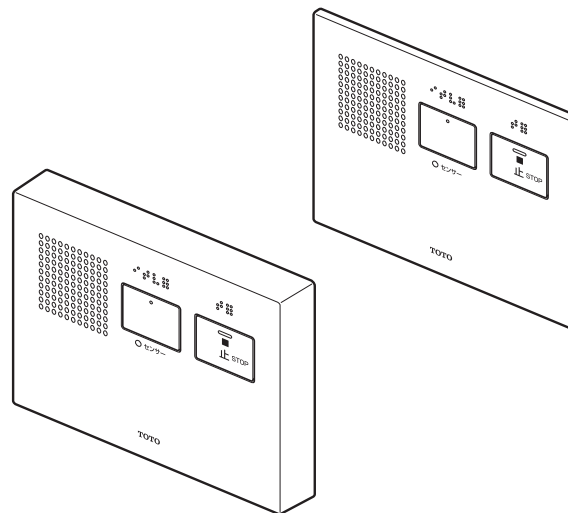
品番

YES402型

(オート・露出タイプ、AC100Vタイプ)

YES412型

(オート・埋込タイプ、AC100Vタイプ)



◆このたびは、トイレ用擬音装置をお求めいただきまして、誠にありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

◆保証書に、取付店名/販売店名、取付日/ご購入日などが記入されていることを必ずお確かめください。

◆この取扱説明書は大切に保管し、必要なときにお読みください。

はじめに

安全上のご注意…………… 2 ～ 3

各部のなまえ/付属部品…… 4

はじめに

使いかた

使いかた…………… 4 ～ 5

使用上のご注意…………… 6

使いかた

お手入れ

お手入れの仕方…………… 6 ～ 7

定期的な点検…………… 7

お手入れ

こんなときは

故障かな?と思ったら… 7 ～ 8

設定変更の仕方…………… 9 ～ 12

こんなときは

アフターサービス…………… 13

仕様…………… 14



保証書…………… 15

お問い合わせ先…………… 裏表紙



安全上のご注意 (安全のために必ずお守りください)





ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。




- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保管してください。
- この説明書では、商品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や、財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。



| 表示 | 意味 |
|---|--|
|  警告 | この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことが想定される内容を示しています。 |
|  注意 | この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負うことが想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。 |

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

| | |
|---|---|
|  | ⊘ は、してはいけない「禁止」内容です。左図は、「分解禁止」を示します。 |
|  | ⚡ は、必ず実行していただく「強制」内容です。左図は、「必ず実行」を示します。 |

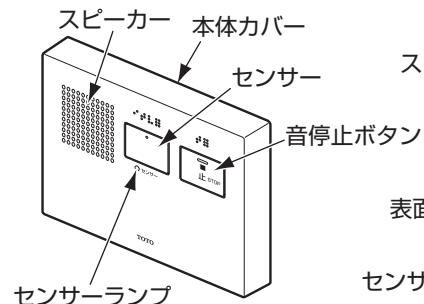
|  警告 | |
|---|---|
|  分解禁止 | 絶対に分解したり修理・改造は行わない 火災や感電の原因になります。 |
|  水場使用禁止 | 屋外や浴室など水がかかったり、湿気の多い場所には設置しない 火災や感電の原因になります。 |
|  禁止 | 指定する電源 (AC100V) 以外では使用しない 火災の原因になります。 微弱な信号を取り扱う電子機器・医療機器を近くで使用しない 誤動作などの影響を与え、事故の原因になります。当該の医療機器メーカーおよび業者に、赤外線による影響についてご確認ください。 |

|  警告 | |
|---|-------------------------------------|
|  禁止 | たばこなどの火気類を近づけない 火災の原因になります。 |
| | 本体に水をかけない 火災や感電の原因になります。 |
| | 強い力や衝撃を与えない 火災や感電の原因になります。 |
|  必ず実行 | お手入れの際は、必ず電源ブレーカーを切る 感電の原因になります。 |

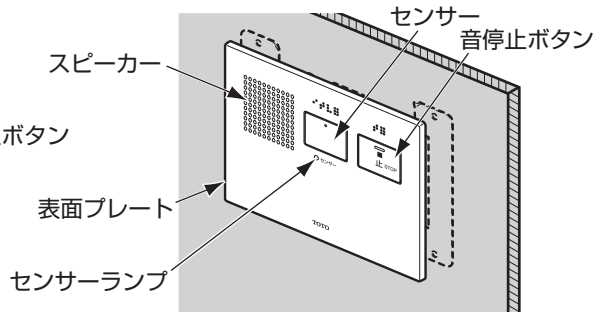
|  注意 | |
|---|--|
|  禁止 | 便器から立ち上がる時などに、本体をつかんだり、体重をかけたりしない 故障や事故の原因になります。 シンナー、ベンジン、酸性・アルカリ性洗剤、クレンザー、磨き粉を含んだ洗剤やたわしなどは使用しない 商品を傷め、割れて故障やけがの原因になります。 |

各部のなまえ／付属部品

●YES402型（露出タイプ）



●YES412型（埋込タイプ）



■次の部品があることを確認してください。

| 付属部品 | | |
|---------|-------------------------------------|----|
| YES402型 | YES412型 | |
| — | 吸盤 ※メンテナンス時に必要です。 大切に保管してください | 1個 |

使いかた

音の鳴らしかた

- 人体を感知すると、センサーランプが点灯し、自動で水の流れる音がします。人体を感知している間、音は鳴り続け（最長約5分間）、感知範囲から離れると、センサーランプが点滅し、音が停止します。（人体を感知し、音が発生するまでの時間は約2秒間です。）
 - 人体を感知しない場合や、途中で音が停止した場合は、手かざしでも使用できます。センサーに手をかざすとセンサーランプが点灯し、約25秒間水の流れる音がします。音が流れている間に再度手をかざすと、音が約23秒間延長されます。（人体を感知していると、最長約5分間音が鳴り続けます。）
- ※感知範囲は「仕様」(P.14)をご確認ください。

音の止めかた

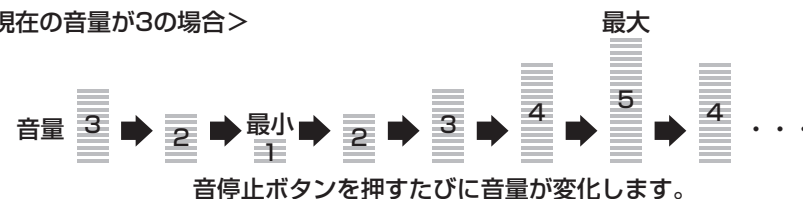
- 音停止ボタンを押してください。

音量調節の仕方

*約60～約80dB(A)*の範囲で音量を設定できます。
（「1」（最小）～「5」（最大）の5段階調節）
出荷時は「4」に設定されています。

- 音停止ボタンを約10秒間長押しすると、「ピッ」と音が鳴ります。指を離すと音量調節モードに入り、現在設定されている音量で音が流れます。
- ・音量調節モード中、音停止ボタンを押すたびに音量が小さくなり、最小になると、音停止ボタンを押すたびに音量が大きくなります。

<現在の音量が3の場合>



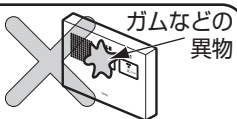
- ・操作がない状態が約5秒間続くと、「ピッ」と音が鳴り、音量調節モードが終了し、設定した音量になります。
- ※無響音室にてスピーカー面から距離500mmでの測定値

音変更の仕方

- *出荷時は「水の流れる音」に設定されていますが、「水の流れる音+鳥のさえずり」に変更することができます。
- 音停止ボタンを約15秒間長押しすると、「ピッピッ」と音が鳴ります。※約10秒後に「ピッ」と音が鳴りますが、指を離さず「ピッピッ」と鳴るまでそのまま押し続けてください。「ピッピッ」と音が鳴ったあと、指を離すと音変更モードに入り、現在設定されている音が流れます。
- ・音変更モード中、音停止ボタンを押すたびに音が変わります。（「水の流れる音」→「水の流れる音+鳥のさえずり」→「水の流れる音」・・・のように、2種類の音が切り替わります。）
- ・操作がない状態が約7秒間続くと、「ピッピッ」と音が鳴り、音変更モードが終了し、設定した音になります。

使用上のご注意

- センサーにガムなどの異物が付着していると、常に感知した状態（緑色ランプが点滅）となりますので、異物をきれいに除去してください。



- センサーの前にトイレトーパーや化粧ポーチなどを置くと、常に感知した状態となりますので置かないでください。



- 故障や音割れの原因になりますので、スピーカー部に金属くずを入れないでください。

- 黒っぽい着衣の方や、身長が140cm以下の方、着座の姿勢などによっては、感知しなかったり、切れたりする場合があります。

お手入れの仕方

通常のお手入れの仕方

- 水または、ぬるま湯に浸した布をかたく絞ってからふいてください。

汚れがひどいときのお手入れの仕方

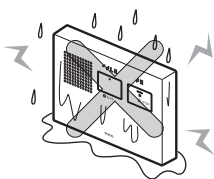
- 適量に薄めた中性洗剤を含ませた布でふき取ったあと、水ぶきし乾いた布などで水分をきれいにふき取ってください。

お手入れの際の注意事項

商品表面を傷つける以下のものは使用しないでください。

- 酸性洗剤、アルカリ性洗剤、塩素系漂白剤
- シンナー、ベンジンなどの溶剤
- ナイロンたわし、ブラシなど
- クレンザー、磨き粉など粗い粒子を含んだ洗剤

※センサーにクレンザーなどでキズを入れると誤感知の原因になります。



警告

- | | |
|------|-------------------------------------|
| 禁止 | 本体に水をかけない 火災や感電の原因になります。 |
| 必ず実行 | お手入れの際は、必ず電源ブレーカーを切る 感電の原因になります。 |

注意

- | | |
|----|---|
| 禁止 | シンナー、ベンジン、酸性・アルカリ性洗剤、クレンザー、磨き粉を含んだ洗剤やたわしなどは使用しない 商品を傷め、割れて故障やけがの原因になります。 |
|----|---|

定期的な点検

安全・快適にご使用いただくために、以下の項目の点検をお願いします。項目に該当する場合は、お求めの取付店・販売店またはTOTOメンテナンス(株)へ修理をご依頼ください。

- こげくさい臭いがしないか、発煙の形跡がないか確認する。(年1回)
火災や感電の原因になります。
- 動作時に漏電ブレーカーが作動することがないか確認する。(年1回)
火災や感電の原因になります。
- 商品取付部に变形、ガタツキ、ゆるみがないか確認する。(年1回)
变形、ガタツキ、ゆるみがあるままお使いになると、故障の原因になります。

故障かな?と思ったら

警告

- | | |
|------|-----------------------------------|
| 分解禁止 | 絶対に分解したり修理・改造は行わない 火災の原因になります。 |
|------|-----------------------------------|

- 不具合が生じたら、最初に電源のON/OFFもしくは、P.9「設定変更の仕方」を参考に「センサーの自動調整」を行ってください。
※電源投入直後センサーの自動調整を行うため、30秒以上ブース内に入らないでください。
- 次のような場合は、故障ではありません。修理を依頼される前に以下のことをお調べください。それでも直らないときは、お求めの取付店・販売店、またはTOTOメンテナンス(株)へ修理を依頼してください。詳しくはアフターサービス(P.13)をご確認ください。

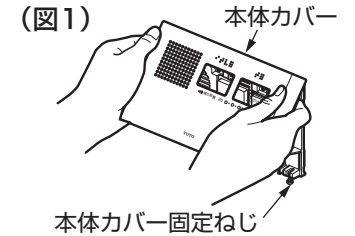
設定変更の仕方

本体カバー（表面プレート）内部のディップスイッチを切り替えることで、現場状況に応じた設定変更ができます。

本体カバー（表面プレート）の外しかた

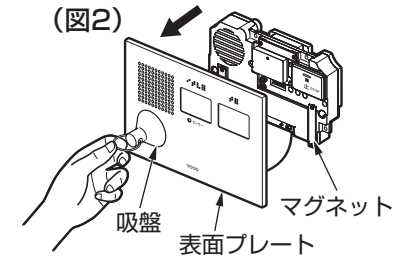
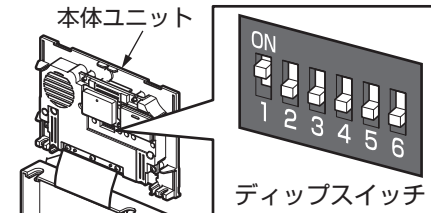
■本体カバーの外しかた

- ・本体カバー固定ねじ2本をゆるめ、本体カバーを斜め上に引き上げて外してください。（図1）



■表面プレートの外しかた

- ・付属の吸盤をスピーカーの下側にはり付け、表面プレートを外してください。（図2）



- 出荷時は上図のように設定されています。

- 設定変更に使用するスイッチ番号は1番～5番です。スイッチ番号6番は工場設定用のため、さわらないでください。誤動作の原因になります。

- スイッチは先の細いマイナスドライバーなどで切り替えてください。

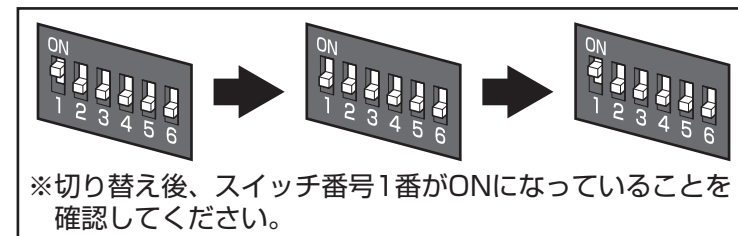
センサーの自動調整

センサーの自動調整を行います。

スイッチ番号1番をON⇒OFF⇒ONにすることにより設定します。

※ディップスイッチ切り替え後、再度センサーの自動調整を行います。

ブース内に人がいない状態で30秒以上放置したあとに本体カバー（表面プレート）を取り付けて、動作確認を行ってください。

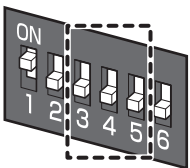
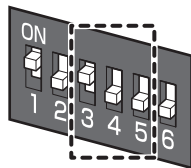
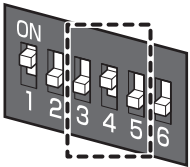
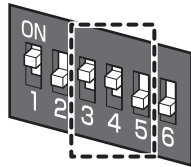


| 修理を依頼される前に（各部のなまえはP.4でご確認ください） | | | |
|----------------------------------|--|---|-----------|
| 現象 | お調べいただくところ | 処置の仕方 | 参照ページ |
| センサーランプが点灯せず、音が鳴らない | 「センサー感度の変更(感度アップ)」を行い、感度を上げてください。 | | P.11 |
| | 黒っぽい着衣の方や、身長が140cm以下の方、着座の姿勢などによっては、感知しない場合があります。 | | |
| | 感知後約2秒間音が鳴らないのは正常です。誤感知を防ぐため、約2秒間感知が続くとランプが点灯し音が流れます。 | | |
| センサーランプが点滅しており、音が鳴らないまたは、音が鳴り続ける | 障害物設置禁止範囲に障害物がありませんか。 | 障害物を取り除いてください。 | P.6 |
| | | 取り除けない場合、「センサーの感度変更(感度ダウン)」もしくは「感知範囲制限」を行ってください。改善しない場合、「感知方式変更」を行ってください。 | P.9 ~P.12 |
| | センサーの表面が汚れていませんか。 | 汚れを取ってください。※キズを入れないようご注意ください。 | P.6 ~P.7 |
| | 感知切れを防ぐため、約2秒間感知が切れると音が止まります。手をかざして音を鳴らした場合でも人体感知時は音が鳴り続けます。音の持続時間は最長約5分間です。 | | |
| 音量が小さい／大きい | 適切な音量に設定されていますか。 | 音量を調節してください。 | P.5 |
| 音が途切れる勝手に止まる | 音停止後、センサーランプが点灯しない | 「センサー感度の変更(感度アップ)」を行い、感度を上げてください。 | P.11 |
| | 音停止後、センサーランプが点滅している | 黒っぽい着衣の方や、身長が140cm以下の方、着座の姿勢などによっては、感知しなかったり、切れたりする場合があります。 | |
| 音が勝手に鳴る | 開いた便器のふたや便座、ブース内の可動物(扉など)などを誤感知していませんか。 | ①誤感知している状態で「センサーの自動調整」を行ってください。 ②「センサー感度の変更(感度ダウン)」もしくは「感知範囲制限」を行ってください。 ③「感知方式変更」を行ってください。 | P.9 ~P.12 |

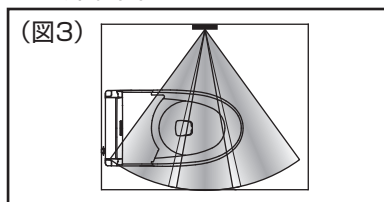
感知範囲制限

感知範囲を制限することで、感知範囲内にある障害物による誤感知を防ぎます。
スイッチ番号3番、4番、5番の組み合わせにより設定します。

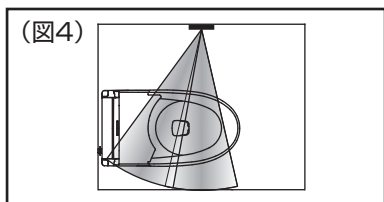
※ディップスイッチ切り替え後、再度センサーの自動調整を行います。
ブース内に人がいない状態で30秒以上放置したあとに本体カバー
(表面プレート)を取り付けて、動作確認を行ってください。

| | |
|--|--|
|  <p>ON 1 2 3 4 5 6</p> <p>スイッチ 3番：下 4番：下 5番：下</p> <p>初期設定 【感知範囲制限なし】(図3)</p> |  <p>ON 1 2 3 4 5 6</p> <p>スイッチ 3番：上 4番：下 5番：下</p> <p>【右側センサーの無効化】(図4) 商品に向かって右側のセンサーの感知を無効にする。</p> |
|  <p>ON 1 2 3 4 5 6</p> <p>スイッチ 3番：下 4番：上 5番：下</p> <p>【左側センサーの無効化】(図5) 商品に向かって左側のセンサーの感知を無効にする。</p> |  <p>ON 1 2 3 4 5 6</p> <p>スイッチ 3番：上 4番：上 5番：下</p> <p>【左右のセンサーの無効化】(図6) 商品に向かって右側と左側のセンサーの感知を無効にする。</p> |

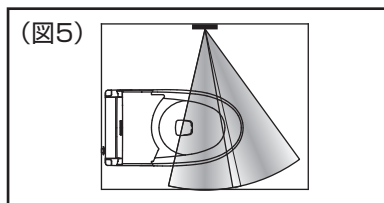
●感知範囲



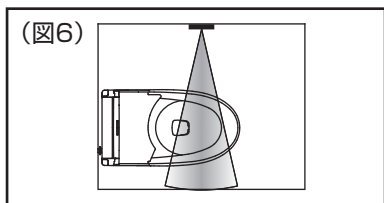
【初期設定】



【右側センサーの無効化】



【左側センサーの無効化】

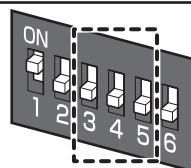
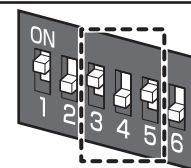
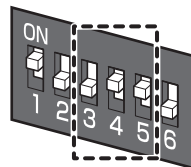
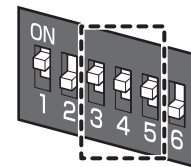


【左右のセンサーの無効化】

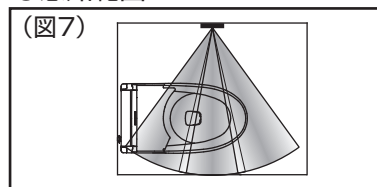
センサー感度の変更 (感度アップ)

センサー感度を上げることで、感知切れを防ぎます。
スイッチ番号3番、4番、5番の組み合わせにより設定します。

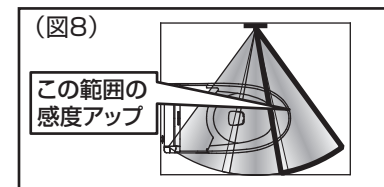
注) 手すりなどの設置物や、自動開閉の便ふた・便座、ブース内の可動物
(扉など)などを誤感知しやすくなる場合もありますので、ご注意ください。
※ディップスイッチ切り替え後、再度センサーの自動調整を行います。ブース内に人がいない状態で
30秒以上放置したあとに本体カバー(表面プレート)を取り付けて、動作確認を行ってください。

| | |
|--|---|
|  <p>ON 1 2 3 4 5 6</p> <p>スイッチ 3番：下 4番：下 5番：下</p> <p>初期設定 【出荷時の感度】(図7)</p> |  <p>ON 1 2 3 4 5 6</p> <p>スイッチ 3番：上 4番：下 5番：上</p> <p>【右側センサーの感度アップ】(図8) 商品に向かって右側のセンサーの感度を上げる。</p> |
|  <p>ON 1 2 3 4 5 6</p> <p>スイッチ 3番：下 4番：上 5番：上</p> <p>【左側センサーの感度アップ】(図9) 商品に向かって左側のセンサーの感度を上げる。</p> |  <p>ON 1 2 3 4 5 6</p> <p>スイッチ 3番：上 4番：上 5番：上</p> <p>【左右のセンサーの感度アップ】(図10) 商品に向かって右側と左側のセンサーの感度を上げる。</p> |

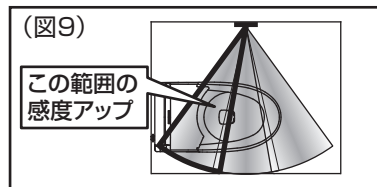
●感知範囲



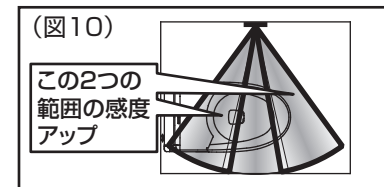
【初期設定】



【右側センサーの感度アップ】



【左側センサーの感度アップ】



【左右のセンサーの感度アップ】

アフターサービス

【修理を依頼する前に「故障かな?と思ったら」(P.7)をご確認ください!】

保証書 (この説明書のP.15が保証書になっています)

- この商品は保証書の内容に従って保証されています。取付日/ご購入日、取付店名/販売店名、扱者印が記入してあることを確認してください。また、保証書の内容をよくお読みの上、大切に保管してください。
- 保証期間は保証書をご確認ください。

保証について

- 保証期間中は
保証書の規定に従って、修理をさせていただきます。保証期間内でも有料になることがありますので保証書の内容をよくご確認ください。例えば、「取扱説明書、施工説明書、貼り付けラベルなどの注意書きに従っていない場合の不具合など」は有料になります。
- 保証期間を過ぎているときは
修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

部品の交換について

無料修理により取り外された部品・商品はTOTO株式会社の所有となります。

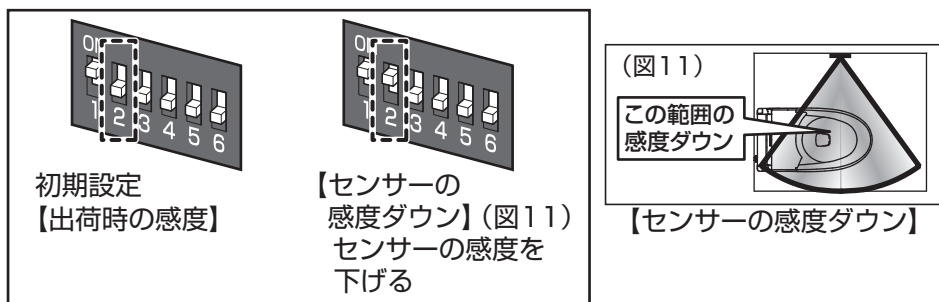
修理料金について<TOTOメンテナンス(株)にご依頼の場合>

修理により商品の機能が維持できる場合には、ご希望により有料にて修理をさせていただきます。標準修理料金は **技術料** + **部品代** + **訪問料** で構成されています。ただし、補修用性能部品の保有期間が経過している商品は、修理できない場合がございます。

センサー感度の変更 (感度ダウン)

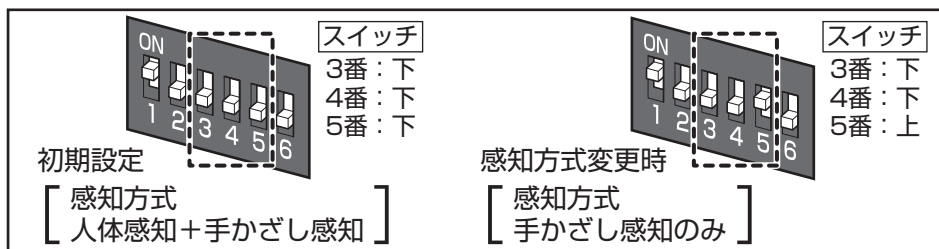
センサーの感度を下げることによって誤感知を防ぎます。スイッチ番号2番の切り替えにより設定します。

※ディップスイッチ切り替え後、再度センサーの自動調整を行います。ブース内に人がいない状態で30秒以上放置したあとに本体カバー(表面プレート)を取り付けて、動作確認を行ってください。



感知方式変更

感知方式を手かざしのみにするによって誤感知を防ぎます。スイッチ番号3番、4番、5番の組み合わせにより設定します。



※感知方式を手かざしのみに変更した場合、商品に表示している使いかたと動作が異なります。手かざしみの使いかたを表示したラベルをご用意しています。必要な場合はご発注ください。

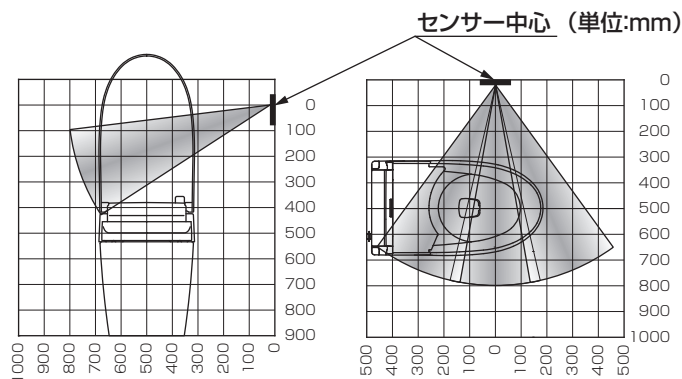
品番: YPH04316型
品名: 手かざし説明ラベル

仕様

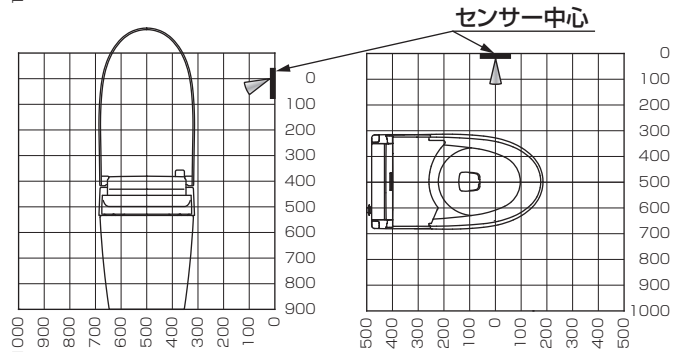
| | |
|--------|---|
| 寸法 | YES402型：170×26×120 YES412型：170×6（埋込代35）×120 |
| 使用電源 | AC100V 50/60 Hz（消費電力：1W） |
| 使用周囲温度 | -10～45℃ |
| 発生音 | 水の流れる音（水の流れる音+鳥のさえずりに切り替え可能） |
| 感知範囲※1 | 下図参照 |
| 音の持続時間 | 人体感知時：人体を感知している間中（最長約5分間） 手かざし時：約25秒間（音の発生中に再度手をかざすことで約23秒間延長可能） |
| 音量 | 約75dB(A)※2（約60～約80dB(A)で5段階調節可能） |

●感知範囲※1

〈人体感知時〉



〈手かざし時〉



- ※1 対象物が白色紙の場合であり、対象物により異なります。
人体感知時の感知範囲は初期設定値です。
電源投入時にセンサーの自動調整を行うため、現場によって感知範囲は異なります。
- ※2 無響音室にてスピーカー面から距離500mmでの測定値

TOTO

保証書

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。取付日/ご購入日から下記期間中、故障が発生した場合は本書をご提示のうえ、取付店/販売店、またはTOTOメンテナンス(株) 〒105-8306 東京都港区海岸1-2-20 汐留ビルディング (TEL ☎.0120-1010-05 FAX ☎.0120-1010-02) に修理をご依頼ください。

| | | | | | |
|----------|--------|---|------|-----------------|---------------|
| お客様 | おなまえ | 様 | 商品名称 | トイレ用擬音装置 | |
| | おところ 〒 | | | | |
| 取付店/販売店 | 〒 | ☎ | 品番 | YES402型・YES412型 | |
| | 電話 | | | | - |
| 取付日/ご購入日 | 年 | 月 | 日 | 保証期間 | 取付日/ご購入日から1カ年 |

★お客様へ

- ・この保証書をお受け取りになるときに、取付日/ご購入日、取付店名/販売店名、扱者印が記入してあることを確認してください。保証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保管してください。なお、本書は日本国内においてのみ有効です。
- ・保証期間中でも、次の場合は有料修理になります。
 - (1) 適切な使用、維持管理を行わなかったことに起因する不具合。
 - (2) 弊社が定める施工説明書などに基づかない施工、専門業者以外による分解などに起因する不具合。
 - (3) 建築躯体の変形などに起因する商品の不具合。
 - (4) 塗装の色あせなどの経年変化または使用に伴う摩耗などにより生じる外観上の不具合。
 - (5) 金属の腐食しやすい環境（海岸付近、温泉地など）に起因する不具合。
 - (6) ねずみなどの動物や昆虫が噛んだり、動物や昆虫の死骸が本商品内に残留することなどに起因する不具合。
 - (7) 火災、落雷、地震、噴火、洪水、津波など天変地異または破壊行為による不具合。
 - (8) 電気製品における異常電圧、指定外の使用電源（電圧・周波数）および送電線・周辺器具など外部から発生する電磁波に起因する不具合。
 - (9) 部品（乾電池など）の消耗による不具合。
 - (10) 日常のお手入れ箇所（フィルターなど）や水抜栓などのOリングやパッキンの摩耗・劣化による不具合。
 - (11) 本書の提示がない場合。
 - (12) 本書にお客様名、取付日/ご購入日、取付店名/販売店名、扱者印の記入のない場合。
- ・部品の交換について
無料修理により取り外された部品・商品は、TOTO株式会社の所有となります。
- ・補修用性能部品の最低保有期間
この商品の補修用性能部品（注1）の最低保有期間は、商品の生産終了後10年です。
（注1）機能維持に不可欠な部品で使用期間中に取り替えの必要が発生する可能性が大きいもの
※補修用性能部品の保有期間が経過いたしますと修理できない場合があります。
※保有期間内においても代替品（仕様・形状・材質などが異なる部品）での提供の場合がありますので、ご了承ください。
- ※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、「取扱説明書」に記載のお客様相談室またはTOTOメンテナンス(株)にお問い合わせください。
- ・修理完了後にお渡しする修理伝票には修理内容を記載していますので、修理伝票は保管しておいてください。

TOTO株式会社

〒802-8601 福岡県北九州市小倉北区中島2-1-1
お客様相談室 TEL ☎.0120-03-1010 FAX ☎.0120-09-1010